

日本学術会議電気電子工学委員会
URSI 分科会電離圏電波伝搬小委員会

議事録

1 会議名 電気電子工学委員会 電離圏電波伝搬小委員会 (第24期・第1回)

2 日時 2018年7月26日(木) 10:00~10:30

3 会場 京都大学生存圏研究所 第1小会議室

副会場: 京都大学東京オフィス 小会議室

遠隔会場: ZOOM ID: 431-888-3733

4 出席者

副会場: 山本、齊藤享、陣

遠隔会場: 中村、阿部、石坂、小川、齊藤昭則、坂野井、高橋、中田、
野澤、細川、渡部、Liu

5 議題

○出欠確認を行った。副会場からの参加3名、遠隔会場からの参加12名、計15名の参加を確認し、本小委員会は成立した。

○小委員長の選出を行った。山本衛委員を小委員長に選出した。

○第24期のURSI分科会の活動について、設置提案書と委員名簿を参考にしながら議論を行った。これまでに既に2回の分科会が開催された。2013年に札幌で開催されるURSI総会に向けての準備が活動に含まれている。

○本小委員会では研究会等の共催を行っていききたい。第23期に引き続き、京都大学生存圏研究所が毎年開催する「MUレーダー・赤道大気レーレーダーシンポジウム」を共催することとした。

○URSI日本電波科学会議 (URSI-Japan Radio Science Meeting) について、議論を行った。第2回のURSI分科会において、2019年9月上旬に東京近辺で開催することが決定された。各小委員会から招待講演者を推薦する。URSI100周年行事としての性格付けも行われる。参加料を用いてURSI関係の様々な活動経費を賄いたい意向もある。

○URSI Assembly, AP-RASC, AT-RASCについて意見交換を行った。予定時期と場所は次のとおりである。

AP-RASC インド・ニューデリー 2019年3月9~15日

Assembly イタリア・ローマ 2020年8月29日~9月5日

AT-RASC スペイン・グランカナリア 2021年5月23-28日

○次回以降についても、遠隔会議を活用しながら開催することを確認した。